

広報 第九十四号

さくら前線

あいさつ

医療安全委員会委員長

佐藤 佑梨

医療安全委員会は、医療安全全般にわたる方針の決定や安全対策の審議など病院全般、また各部署における医療安全の対策の推進を図ります。以下が業務内容になります。

1 委員会は毎月1回の定例会議を行い、医療安全関連のインシデント・アクシデントの報告を受け現状の把握をすると共に改善案や病院全体の改善すべき問題点などについて審議、承認を行います。

2 改善策を委員会から各部署に周知徹底させる

3 他の委員会からの提言を受け病院全体の安全管理を総括する

4 医療事故発生防止のための啓発、教育、広報活動を行う

5 各委員からの提言、及び意見交換を行うことで全体の連携を図る

6 安全教育に対しての企画運営に参画する
構成委員としては、病院長をはじめ、各部署から選抜されたメンバーにて構成されており、患者さまが安心して医療が受けられるよう病院の安全管理を行っております。

薬局だより

透析患者様の薬物療法【その3】

主任管理薬剤師 門脇 寛篤

皆様、もう紅葉の季節が参りました。ここ吾妻郡では、有名な見物場所である「吾妻溪谷」があります。ぜひ、行ってみたい下さい。

ところで今回は、「リン・カルシウム・Intact PTHとの相関性」と「カリウム・鉄」といった、電解質関係にまつわるお話をします。

結論から先にお話しすると、リンを減らすためにカルシウム含有の錠剤を服用し、カルシウムとリンを吸着させてリンを下げることをします。

また、リンが低くなりすぎた場合で骨粗鬆症を伴っていたりして、骨との関係が出た場合は、活性型ビタミンD製剤を投与します。投与すると、今度はリンは上がりますが、カルシウムが顕著に下がります。

カルシウムが下がると、今度は Intact PTH という、副甲状腺ホルモンが上昇してしまった場合、骨が溶けてくることによるカルシウムの血中内への放出が始まり、それにより、骨折のリスクが高まったり、カルシウムとリンがくっついて動脈硬化などの病気を引き起こしたりと、危険な状態になってしまうので、PTH を下げておく必要も出てきます。

しかし、PTH を下げるお薬は、ある一定量のカルシウム濃度がないと使用することが禁じられており、その3つの因子がトライアングルで体内には存在する中、薬でコントロール、または、食事・透析本体で調整していくこととなっているのです。

では、カルシウムと鉄はどうでしょうか。

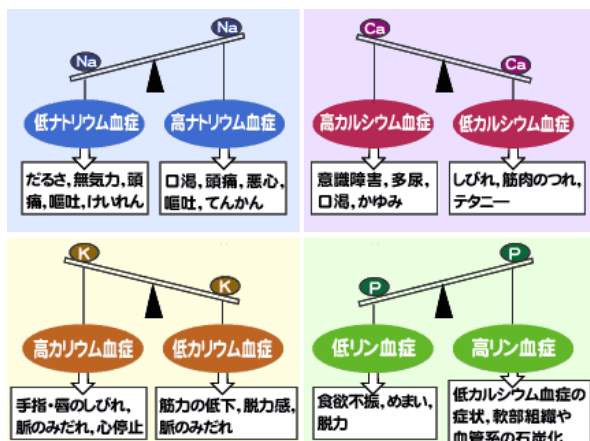
カルシウムは主に食物から摂取し、蓄積してしまいます。

トマトなど夏場は有名です。働きとしては、心臓を動かす電気信号に関係するため、過剰にあると心停止を引き起こす可能性があります。そのため、透析でも抜けますが、摂取しても過剰にならないよう、カルシウム吸着剤の内服があります。

鉄は、鉄欠乏性貧血を起こすことがよくあるため、それが、鉄不足なのか、あるいは鉄を赤血球に変換することが出来にくいのかを見極め、薬剤調整に入ります。ビタミン B12 や葉酸を投与したり、鉄剤の注射を行ったりします。

それぞれ、副作用や身体の調子がおかしいと思ったら、診察等で医師または薬剤師、看護師へご相談下さい。次回は、抗菌剤について、説明します。

※IntactPTH は副甲状腺から分泌されるホルモンの一つです。甲状腺から分泌されるカルシトニンというホルモンやビタミンDとともに、血中や体液中のカルシウム濃度を一定に保っています。



電解質異常による主な症状

コラム

「医療におけるヒューマンエラー防止策」

「ヒューマンエラー」とは、「誤り・間違い」を表す一般的用語で、「人為的ミス（うっかりミス）」を指します。

今現在は、あらゆる分野で、ヒューマンエラー対策がなされており、その一例が「リスクマネジメント」といわれるもので、リスクを組織的にマネジメントし、ハザード（危害）、損失を回避もしくは低減をはかるプロセスのことを言います。

医療界においても、医療機関に安全対策委員会の設置義務を法的に負わせるなど、国による防止対策が実践されております。

ヒューマンエラー対策は、分析・検討するだけでなく、エラーを起こしにくい環境を組織の中に根づかせることであり、このような活動が、ひとつの組織、医療界だけでなく社会全体として行われていくことが、安全で安心な社会につながると思われています。

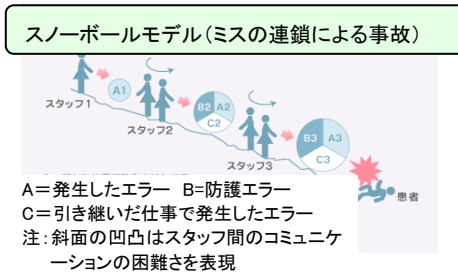
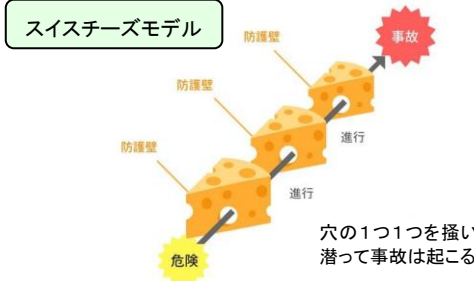
ヒューマンエラーの種類には、主に①ミスタイプ ②スリップ ③ラプスがあります。それぞれの発生メカニズムを分析し、防止策を立てる必要があります。

- ① ミステイク・錯覚、勘違い、誤判断
 - ② スリップ・やり損ない（動作ミス）
 - ③ ラプス・・・やり忘れ、失念（記憶ミス）
- ヒューマンエラーの種類ごとの防止策
- ① 見やすくわかりやすい表示や色分けを

- ② 動作ミスは、指差し呼称、わざと扱いにくくする。フルプルーフやアフォーダンスを利用する。
 - ③ 記憶ミスは、記録・保持・想起の3つの段階ごとに対策をする。例えば想起段階では、チェックリストを導入する。
- 行う。指差し呼称や確認会話を導入するなど、作業方法を工夫する。

病院だより

- インフルエンザ予防接種実施中
数量が限られておりますので、お早めに申してください。
- 在宅での生活が困難な方や転院、人工透析療法などを希望されている方など、ご相談承ります。



診療案内(11月)

診療科		月	火	水	木	金	土
内科 循環器科	午前	中澤※1	中澤	中澤	中澤	於川※2 (中澤)	於川
	午後						休診
外科 胃腸科 (整形・リハビリ科)	午前	高橋 (群大)	村主 (群大)	瓜田	中澤信 (群大)	笹口※4	(群大)
	午後						休診
認知症外来	午後	休診※3	休診	休診	休診	休診	休診

- ※1 第1月曜日(5日)は内科休診となります。
- ※2 第3金曜日(16日)AM9:45~17:00は非常勤内科医師の診療となります。
- ※3 第3月曜日(19日)午後の診療になります。心療内科は新規受け入れを休止しております。
- ※4 第2金曜日(9日)は外科休診となります。
- ◆ かかりつけ患者様の急病時はいつでも対応します。
- ◆ 外科休診日でも軽度のケガ等にご相談ください。
- ◆ 11月休日当番医は 11日(外科)・25日(外科)となります。

外来受付時間：午前 8時45分 から 12時00分まで / 午後13時00分 から 17時00分まで

休診日：土曜日午後、および日曜・祝日

- ※ 於川医師の診療は第1・2・4金曜日および毎週土曜日となります。
- ※ 診療日変更となる場合もございますので、院内掲示版や受付窓口にて最新情報をご確認ください。

発行：吾妻さくら病院 広報委員会

吾妻郡中之条町伊勢町 782-1
TEL: 0279-75-3011
FAX: 0279-75-3299
URL: <http://www.a-sakurahosp.com/>

